

小諸 オモシロ 農家

10人いれば、10通りの農との関わり方があります。小諸市農ライフアンバサダーの**武藤千春**が、この地で農を営むオモシロ農家の生き生きとした活力溢れる農ライフをお届け。

#04

「農機具を扱っている時が一番楽しいんです」笑顔でそう答えたのは、ご実家の米農家を継いで12年の**中澤さん**。中澤さんにとっての農ライフは、こだわりを持って日々お米と向き合うこと。「適期刈り取り。これを一番大事にしています」とにかく刈り遅れをなくす。天候やもみの状態を見て、自然から受ける障害を最小限にすることが、美味しいお米につながるそうです。そして、その技術と知識は「親父の背中から学びました」とにんまり。マニユアルのない世界で身につけたものは言葉ではな

かなか表せません。小諸市は朝晩の寒暖差があり、お米の甘さをより引き立てるそう。オリジナル商品はコシヒカリとミルキークイーンを混ぜて作ったもの。「いろいろなものを作って、他とは違うものを作って、他とは違うものを作って、他とは違うものを作って、味がほしい。そして、それが自分の目の届くところで消費されていくことが嬉しい。美味しいお米を食べてもらって、小さな子どもたちに【作る喜び】を教えたいです」

はら
きり
はら
きり
はら
きり



ナカザワ 代表

中澤 和貴 さん

〒384-0801 小諸市甲 404-1
TEL 0267-23-2538

今月の
オモシロ
農家さん